

リサイクル燃料備蓄センター設工認
設 1-補-009
2021 年 5 月 28 日

リサイクル燃料備蓄センター  
設計及び工事の計画の変更認可申請書  
(補足説明資料)

主要な使用済燃料貯蔵施設の耐震性  
に関する補足説明

令和 3 年 5 月

リサイクル燃料貯蔵株式会社

## 目次

1. 使用済燃料貯蔵施設の耐震評価について…………… 1
2. 分割申請における記載内容の整理…………… 1

## 1. 使用済燃料施設の耐震評価について

設計及び工事の計画の認可申請書（以下「設工認申請書」とする。）の第1回申請における「添付5 主要な使用済燃料貯蔵施設の耐震性」においては、「使用済燃料貯蔵施設の位置，構造及び設備の基準に関する規則」における耐震設計上の重要度分類に基づくSクラス施設の耐震評価方針及び下位クラス施設の基本的安全機能を有する施設への波及的影響の基本方針，波及的影響を考慮する施設の選定を示しており，その他のB，Cクラス施設については耐震評価方針を示している。

本資料においては，今回設工認の申請範囲である電気設備の耐震評価について「設 1-補-009-01 耐震Cクラス施設，設備の耐震，地盤に関する説明」にて説明を行う。

また，金属キャスク，使用済燃料貯蔵建屋（以下「貯蔵建屋」とする。）への波及的影響を考慮する施設の選定について「設 1-補-009-02 波及的影響に係る基本方針に関する補足説明」にて説明を行う。

## 2. 分割申請における記載内容の整理

分割申請における設工認申請書の記載内容，考え方について以下に記載する。

### (1) 耐震設計の基本方針について

今回申請において使用済燃料貯蔵施設における全ての施設（Sクラス，Bクラス及びCクラス）の耐震設計の基本方針を記載している。耐震設計の基本方針には，耐震設計上の重要度分類を記載することで，今回申請設備である電気設備の耐震設計上の重要度分類及び電気設備の上位クラス施設が明らかになることによって，電気設備の上位クラス施設への波及的影響について整理することができる。

### (2) 波及的影響について

今回申請において波及的影響評価に係る基本方針，波及的影響を考慮する施設の選定により，今回申請設備である電気設備が波及的影響を及ぼすおそれがない施設であることを明確化する。

なお，波及的影響を及ぼすおそれがある施設とした設備の評価については，次回申請設備である金属キャスク及び貯蔵建屋への影響評価となるため次回申請する。

### (3) 基準地震動 $S_s$ 及び弾性設計用地震動 $S_d$ について

基準地震動 $S_s$ 及び弾性設計用地震動 $S_d$ については，今回申請設備である電気設備が耐震Cクラス及び波及的影響のおそれがない施設であり動的解析を行わないため次回申請する。

### (4) 耐震計算書について

今回申請設備である電気設備については，耐震Cクラスであるため基本設計方針に耐震Cクラスの基本設計方針の記載をすることで耐震計算書の添付はしない。

なお，次回申請においては耐震Sクラス及び重要な施設として金属キャスク（貯蔵架台含む），貯蔵建屋，受入れ区域天井クレーン及び搬送台車について耐震計算書を添付する。